



こんにちは、大藪組です。今年も早くも半年を過ぎてしまいました。時の流れは速いもので、近年は年2回というスローペースで発行している本紙も30号目を迎えています。最近はどういった紙面で情報をお届けするものも少なくなっているのですが、だからこそ、たまにいただくこういった手作り感満載の「お便り」的なものが恋しくなる時があります。そして読んでしまいます。そこを狙っているのではなく、「結局、紙が見やすいよね。」という昭和人間たちの創り出している産物なのです。ここ数号は平成生まれも参入した本紙。田舎臭さを保ちつつ、レベルアップしてまいりましょう。メディア広報企画課

～工事の現場から～ file#27

工事名：筑後広域公園（エントランスエリア）
BMX 施設整備工事（1工区）

発注者：八女県土整備事務所

現場代理人
監理技術者

かばしま たかひで

梶島 貴秀 さん

（1級土木施工管理技士）



今年オリンピックの開催年ですね。みなさんはオリンピック東京2020から正式種目となり注目のスポーツ、BMX フリースタイルのパーク競技をご存じでしょうか？少し小さめの自転車でジャンプや回転などアクロバティックな技を繰り出す競技。今回の工事は、筑後広域公園内にその専用パークをつくる工事です。場所は線路より東側のエリア、ちょうど中央辺りにあるドッグランの南側に位置します。6月8日には初・中級ゾーンが先行オープンしており、弊社は上級者ゾーンを担当します。まだまだ本格的な施設が少ない中、九州初の公設専用施設としてプロからも多くの関心が寄せられているそう。安全性はもちろんのこと、考え抜かれたその曲線や角度を有するセクションは、みなさんをワクワクさせることでしょう。



担当する、土木工事歴30年のベテラン技術者の梶島氏にとっても、珍しい特殊な工事。「プロの方たちが利用されたり、大会なども開かれたりするようになれば、とても迫力のある場面を見ることが出来るようになるだろうな！」と期待を寄せ、現場管理にあたっていました。

県営の筑後広域公園は、平成17年にスポーツゾーンの一部が供用開始されてからこの約20年の間に様々なエリアや施設が増え、大きな変貌を遂げています。筑後市・みやま市の市民に限らずたくさんの方が訪れ、遊んだり運動をしたり、癒されたり学んだり、交流の場にもなっています。筑後市の企業としていくつかの工事に携わらせていただく中で、広域公園の良いところをもっとお伝えしていかなければならない！と改めて思い、今回の記事をきっかけに、取材の幅を広げていこうと決意したのであります。新たなエリアのOPENに胸を膨らませ、工事の順調な進捗を願いながら、注目していきたいと思っております。竣工まで、どうぞ**ご安全に**！

最近の広報活動

DREAMS FM(76.5MHz)

3月よりラジオの提供を始めました。筑後・佐賀広域圏ラジオ局のDREAMS FMさんにて、月～金曜日の13:50 交通情報に登場しています。映像が無いので運転中のお供に安全で適したラジオ放送。TVでお馴染みのあのCMや分譲地情報などのお知らせをしていますので、ぜひご視聴ください。インターネット放送もありますよ！

ブログ・Instagram 絶賛更新中!

2021年12月2日から始まった、大藪組HPで更新しているブログも2024年3月に100記事に到達しました！実は執筆者は一人ではなくこのニュースレター同様、複数人で回しています。(Instagramも!) 書き手によって文体が違いますが、読者には伝わるものではないでしょうか？ぜひ、この記事はあの時の人かな？と当ててみてください。今後も会社の和気あいあいとした雰囲気を伝えていきたいです。

みんなとしゃかたろ

所在地：筑後市山ノ井138-23
一箱本棚のオーナーになりました！
JR羽犬塚駅から徒歩1分の場所にあるHOTELMEIJIKAN様。現在1Fは民営図書館『みんなとしゃかたろ』さんが利用されています。こどもたちのかたりあう憩いの場でありたいというコンセプトのなか、多目的なスペースとして一箱本棚オーナーを募集されました。わが社の社長は本の虫。運営される方々の思いや、次世代のこども育成に関わる事業内容に、せっかくならばと名乗り出させていただきました。MEIJIKAN様の空間が心地よいのはもちろん、時折本棚入替もしますし、かたるさんのイベントは多世代向けに開催されており、おとなもこどもも立ち寄りやすく楽しめる場所です。ここで建設業大藪組のソフトでユニークな一面を感じていただけたらいいと思います。



喜多屋さんの挑戦！ 蒸留所の立ち上げ！

八女市で200年以上の歴史を誇る酒蔵、喜多屋様が「喜多屋 八女蒸留所」を開設するプロジェクトを進行中！ジャパニーズウイスキー製造に向けて、大藪組も応援しています！



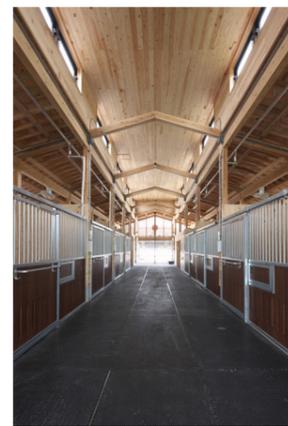
スッポンとカメの違いってなに？ スッポンとミドリガメって何が違うの？どちらも川に住んでいますが見た目から全く違う2種類ですね。まず、分類が違います。スッポンは爬虫綱カメ目スッポン科スッポン属。ミドリガメ(ミシシippアカミガメ)は爬虫綱カメ目ヌマガメ科アカミガメ属。スッポンは川底の泥に潜るのが大好き。食性は主に肉食で魚や両生類、カニやエビも好んで食べます。ミドリガメは石の上で甲羅を天日干ししている姿をよく見かけますね。水草や藻などの植物から虫やエビなどの動物も食べる雑食性です。どちらも飼育している私は、性格が全く違うな～と感じます。スッポンは臆病で懐いてくれません。最近餌をあげる時だけ寄ってくるようになりました。ミドリガメは部屋の中を歩かせても物怖じせず、どっしりと構えています。大藪組ではスッポンを二匹飼育していますので、餌やり体験などご希望される方は飼育係までお尋ねください。



いってみよ! のぞえ牧場 GALLOP

所在地：福岡県久留米市藤山1729-4
TEL: 0942-27-8020

「高速道路の高架をくぐると牧場だった。」という書き出しで始めたくなるような、国道3号線の喧騒から一歩抜け出した、田んぼと緑に囲まれる施設をご紹介します。こちらは今年の5月にオープンした、ホースセラピー就労支援施設である「のぞえ牧場ギャロップ」。現在計6頭の馬とミニチュアホースが暮らしています。そのお世話を担うのは、ここで就労支援を受ける障がい者の方たち。馬との触れ合いを通して、不安や緊張を取り除くことを目的としています。敷地内には馬に会えるレストラン「TROT(トロット)」が併設。馬を眺めながらランチなんてことも可能!メニューは「佐賀牛と国産豚のハンバーグ」「鹿児島黒豚のヒレカツ」やドリンクバー、デザートもあります。



レストランから見渡せる馬場を見ているととても心が落ち着きます。春には道路沿いの桜並木も楽しみです。ぜひ美味しいランチと共に馬たちを見て癒され、日々のストレスから解放されてみてください!

牧場入場料200円/人(※お食事をされる方は入場料を含む)



馬場を望むことのできるレストラン内部

おあやぶ2年生の声



管理部 吉田 健竜さん

覚えることが沢山あり、日々勉強の毎日です。建設業経理士1級を取得し少しでも早く会社に貢献できるよう頑張ります。

資格取得を自指しコツコツと頑張っているふたり。これからの成長が楽しみです!



土木部 小山 吉晴さん

まだまだ分からない事が沢山あり大変ですが、将来自分の現場を持つように、資格取得など日々頑張りたいです。

大藪組の!

おすすめ YouTube 動画

【柳川市】三橋高架橋下落書き消し活動



一見、何の動画だろうか?と思わせる。建設業って本当に幅が広いなと思います。有明海沿岸国道管内維持修繕工事に携わらせていただいている関係で、作業と取材へ。綺麗になっていく様子をタイムラプス撮影しています。かわいいお子さんたちの作業にも癒される動画です。

【八女市矢部村】EPS工法について



EPS工法ってなんだか難しそう、と思いきや使われる素材は発泡スチロールとギャップがあります。関係者の方にも動画を見てもらい、お褒めの言葉をいただいたのも嬉しかったです。こういった後学に役立つ動画を今後も作れるといいなあと思います。

2021年11月2日開設、大藪組のYouTubeチャンネルから社員が選ぶおすすめの動画を3選お届けします!



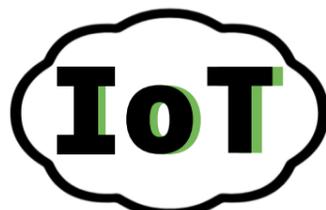
社員インタビュー



まるで映画の予告編を思わせる、迫力満点でカッコイイ映像は実際の土木現場にて撮影。そのスケールの大きさに圧倒されます!土木の職に進んだきっかけや仕事を通して自分自身が変わった事など、社員の生の声をお届け。これから建設業を目指す若者にぜひ見てほしい動画です。

建売住宅情報

私たちの周りにはさまざまなモノがインターネットに繋がっている仕組みのこと。このIoTが住宅にも取り入れられているのをご存じでしょうか。例えば、また、来客時に外出先から玄関を開けたり、カメラを設置してお留守番中のお子さんやペットの見守りも。IoTにより便利で快適な暮らしが実現します。こんな最先端の住宅を現在オーブホームで販売中。体験もできますよ。気になる方は要チェックです!



「IoT」と聞くと何を思い浮かべますか?

IoT(Internet of Things)とは「モノのインターネット」。これからくるであろう猛暑日。帰宅してエアコンをつけても、涼しくなるまでとても長く感じますよね。そんな時は帰宅前にスマートフォンでスイッチをON!

詳しい情報は「オーブホーム」で検索!



おおむら ひなこ

大村日南子 さん

- 愛称 ひなちゃん 同級生から！
- 生年月日 3月14日（ホワイトデー）
- 入社年 平成22年7月1日
- 出身 久留米市
- 座右の銘 じょうぜんみずのごとし
「上善水の如し」
- 尊敬する人 フィンセント・ファン・ゴッホ
- 特技 好奇心旺盛
- 休日は？ 体のメンテナンスです。
散歩で景色や植物や街など思い付きのまま
歩いて運動不足を解消しています。
- 最近
ハマっている事 朝活 夏はいいですよ！

福岡三越で展覧会開催中！



●自己PRをどうぞ！
 今年の建築士会書道倶楽部で書いた「芳酒笑楽」の意味は、香り高く美味しいお酒を楽しみながら笑いと喜びを共有する楽しいひととき。仕事も同じくお客様と楽しい打合せが出来るように心がけています。

海志録

社長のエッセイ #5

記事にしてもらってもいるが、ひと箱本棚のオーナーになった。活字中毒気味の小生であるが、実は本を人に貸さない派である。とはいえ、若い世代にむけ棚から何かひとつでも興味の種が発芽してくれたら...という淡い期待を込めて所蔵本のごくごく一部を並べてみた。一冊紹介しよう。マニアによるガードレール写真集である。街中で歩道と車道を隔てたり、河川で法面との境になってくれる彼ら。なかなかトピックとなる出番が少なめだが、クローズアップしてみると、実にいろいろな工夫が施されているのだ。建設業としてこの路線は外せない。ポチリ購入。ガードレール偏愛者のコレクションたちを、良ければみなさまにぜひ楽しんでいただきたい。そして街角のガードレールにも目を配っていただき、お気に入りのひとつを見つけてもらいたい。✂

雑談泡 編集後記

Zatsudan Hour

某日、「じわる」という言葉で俳句を詠む番組が放送されていました。じわるとはじわじわと感じることを表す、いわば絶妙に使い勝手のよい現代の言葉。昭和生まれの脳内辞書に登録がないので、ネイティブに使えるとはいえないけれど、これら新参言語が世代共通の言葉になり、辞書に載る日が来るのだろうよ。じわるの思いでその俳句番組を眺めました。

また別日、一部にA Iが登場して語る小説を読みまして。A I語りの部分はゴシック太字。調子も文字面も確かにA Iを思わせる。5年前の私なら「うわっ、違和感。」と読めなかった可能性は高いのですが、今回はストレスなくむしろ興じて読み終わりました。意外にも自分がこのA I潮流に添えていることが妙な感慨。この世の変化と自分感覚の、進化系颯ごっこを楽しむ昨今です。

✂余談ですが、「じわる」を「ざわる」と堂々と間違えて使ってしまったことを此処に白状いたします m(_ _)m

